

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、産婦人科では、新潟大学産婦人科学講座が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] JGOG3034 本邦における卵巢成熟奇形腫由来の卵巢がんに対する後方視的調査研究

[研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：新潟大学産婦人科学講座 田村亮
本研究に関する問い合わせ先：新潟大学産婦人科学講座 田村亮
電話：025-227-2320（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2013年7月～2023年6月までの間に、当院産婦人科において卵巢成熟奇形腫から発生した悪性腫瘍と組織学的診断が確定され治療を受けられた方

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

情報：年齢、臨床進行期、妊娠分娩歴・閉経歴、既往歴、合併症、腫瘍マーカー、MRI/CT 所見、病理所見、がん遺伝子検査の結果（施行例）、治療内容（手術、薬物療法、放射線治療）、治療効果、治療開始後の予後情報など
試料：手術で摘出した組織の病理検体

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

卵巢成熟奇形腫から発生した卵巢がんの本邦における実態解明

[主な研究機関及び研究責任者]

1. 東北大学医学部産婦人科学講座・教授 島田宗昭
2. JGOG 登録医療機関 全国 174 施設(2023/10/01 現在) 参考
URL:https://jgog.gr.jp/institution/institution_map.html

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2026 年 1 月までの間（予定）
提供方法： 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

研究代表機関倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における責任者、および、問い合わせ担当者]

責任者：東京女子医科大学 産婦人科学講座 教授・講座主任 田畑務
問い合わせ担当者：東京女子医科大学 産婦人科学講座 菅野俊幸
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 肥塚直美